



第11号

発行日 2011.3.14

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～

巻頭言

施設長 須永 正

火山の噴火や、大きな地震、大雪など、深刻な被害が出ています。首都圏は直下型の地震も心配されています。きね川福祉作業所の場所は、荒川の河口まで8Km程の所にあり、ハザードマップによると、河川敷の土手が決壊すると3mの深さの水が出て、洪水状態になるといわれています。

きね川福祉作業所では、定期的な避難訓練や、救命救急講習など、もしもの時に備えています。また、近隣の方たちのための避難所にもなっていて、来年度中には、そのための耐震補強工事も施工されることになっています。

ただ、利用者の皆様が、帰宅できない状況になった場合など想定すると、きね川福祉作業所としての機能は、毛布と若干の食糧、非常無線による情報収集程度しかありません。また、登所・降所途中での災害には、正直なところ手の打ちようがないのが実情です。

そんな時に重要なのは、正確な情報の伝達だと考えられます。「今、作業所にはだれがいるのか。すでに降所しているのは誰なのか。まだ登所されていないのは誰なのか。」など、ご家族や行政にお知らせできる方法として、災害伝言ダイヤル(171)があります。

毎月1日に体験ができることは周知の通りです。今年度はあまり練習ができなかったですが、来年度は必ず毎月1日には練習をしたいと考えています。きね川福祉作業所(Tel 03-3694-1577)の小さな情報を入れておきますので、ご家族以外の方も是非アクセスしてみてください。また、ご家族間などでも練習をしてみると良いかと思います。



目次:

巻頭言	1
クラブ発表・新年会	2
就労支援講演会・給食だよ	3
調理活動	4~5
スタッフ紹介	6
ボランティア紹介	6
足跡・お知らせ・編集後記	6

後援会ご協力のお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する23施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力をお願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3
電話 042-626-9772

クラブ発表会

12月16日にクラブ発表会を行いました。

昨年度まで「クリスマス忘年会」として行っていたものを、保護者の皆さまにクラブ活動の発表をする場を作りたいという意見から、今年度より始めた行事です。

当日は東四つ木地区センターのホールを貸し切り、ステージを使っの発表となりました。ライトアップもされ、いつもと違う雰囲気になり緊張感が伝わってきます。



リズミカルな音楽クラブの発表

始めはスポーツクラブの発表です。パワフルなダンスに会場の熱気が一気に上がります。この日の為に新しく練習を始めたAKB48の「会いたかった」では可愛らしい振り付けに大きな拍手が送られていました。続いては、音楽クラブの発表です。歌あり、ダンスあり、合奏ありの盛りだくさんな内容でした。曲目も皆さんで意見を出し合って決めたということで

意欲が伝わってくるステージでした。創作クラブからは、保護者の皆様に手作り石鹸をプレゼントしました。石鹸だけでなくラベルシールもパソコンでデザインしました。

今回、利用者の皆さんだけでなく、保護者&女性職員による合唱、男性職員によるエアバンド（楽器を持たずに演奏しているフリをしたバンド）も行い、大好評でした。

来年度も素敵な発表を見られる事が今から楽しみです。（海野）

盛り上がったスポーツクラブの発表



施設長からの言葉

成人を祝う会・新年会

1月6日に成人を祝う会・新年会を行いました。今年成人を迎えたのは小宮路翔さんです。東四つ木地区センターのホールを貸し切り、大きなスクリーンを使用し、小宮路さんの生立ちスライドを皆さんで見ました。小さな頃の写真や幼少期のエピソードなど、涙を誘う場面も多く感動的な会となりました。

作業所より記念品として公園清掃で使用するカバンをプレゼントし、大変喜んで頂けました。また、お祝いとして武蔵野音楽大学学生ボランティアさんの演奏会を行いました。普段聞く機会の少ない音楽に酔いしれるひと時となりました。



ボランティアによる生演奏



白熱したカルタ大会

後半は、新年会を行いました。代表の方に新年の目標を発表して頂いた後は、お楽しみの大カルタ大会です。B5サイズの大きなカルタをチーム戦で取り合いました。予想以上の白熱にハラハラする場面もありましたが無事に終了することができました。

皆さん今年もいい1年が過ごせそうです。（海野）



武蔵野会就労支援講演会報告

2月26日(土)、世田谷区立烏山福祉作業所にて「就労支援に携わる人達全てに求めたい気づき 二時代の先を読み、相手を知る取り組みを」という講演会があり参加してまいりました。講師はNPO法人障がい者就労・雇用支援センター理事長の秦 政(はた まこと)氏。一流商社からリクルートに転職し、かのリクルート事



秦氏「自立とはまず自助努力、次に互助努力、最後に公助です。」

件を経て新たな課題として挙がった障がい者雇用のための特例子会社リクルートプラスを時代に先駆け22年前に設立された方です。講演の内容は、現在の企業を取り巻く経営環境や、企業が障がい者を雇用する上での悩みや課題、我々支援者に求められること、そして実際雇用した企業の実態など、福祉の現場しか知らない私たちには思いもよらなかった貴重なお話でした。「我々支援者が働く喜びを持たなくてははいけない」そして「我々支援者が企業を育てていくことが大切」ということに、これからの就労支援の在り方など今までの考えを変えていかなくてははいけないと家への帰り道深く考えさせられ、また今後の就労支援の参考になる講演会でした。(宇田)



給食だより

22年度 給食会議 総集編



今年度の給食会議は3~4名の参加者の中から立候補により司会をお願いし、意見交換をしていただきました。要望に応えられるように好みのものを給食に登場させ、楽しい給食にしたいと思います。(六井)

* 美味しかったメニュー *

カレー・ハンバーグ・スパゲティー
うどん・カレーうどん
タンドリーチキン・ジャーマンポテト



3大人気メニュー

* これから出してほしいメニュー *

ハンバーグ・ハンバーガー・グラタン
ステーキ・とんかつ・スペアリブ
ラーメン・ざるそば

* 番外 *

バイキングをやりたい。

* 好物 *

天ぷら・寿司・焼き鳥
あんかけ焼きそば
カレーうどん
フレンチトースト
春巻き
ケーキ

* 嫌いなメニュー *

魚・ねぎ
酸っぱい物



22年度 調理活動

今年も2月に、きね川福祉作業所の食堂にて調理活動を行いました。

毎月実施をしている「きね川タウンミーティング」の時間に皆さんの意見を聞くと「やりたい!!」「お菓子を作りたい!!」という声が多く挙がったので、希望者を募ると25名の参加者が集まりました。予想以上に参加希望者が多かったので、去年は2回の実施でしたが今年は4回行うことに決定しました。

調理活動を行う前に6人のグループを作り、話し合いをしました。内容は買い物に行く係、食器洗い係等分担を決める事や具体的に何を作るかを決めました。また当日は爪を切ってくる、調理用のエプロンを身に付ける、マスクをする等の衛生面についても話し合いをしました。

まず買い物です。買い物担当の利用者2、3人と職員で近くのスーパーマーケットへ行きました。スーパーマーケットの中では、皆さん調理の材料を進んで探し選んでいました。買い物が終わった時には、利用者には少し疲れた表情をする方もいらっしゃいましたが、「楽しみだー!!」という声も聞けました。

いよいよ調理活動当日です。家庭で調理を行っているという利用者は、上手に包丁を使いさつま芋を切っていました。他利用者も一生懸命にさつま芋の皮を剥いたり、芋を潰す調理工程を行いました。茹で上がるのを待ちどおしそうな表情で「まだかな」と鍋を見つめている利用者もいました。賑やかな雰囲気の中、利用者1人1人が活躍をしていました。出来上がったお菓子を皆さん「おいしい!!」と笑顔で食べていました。このような調理活動が4回実施されました。各回でのお菓子は異なり、1回目は白玉だんご、2回目はチョコドーナツ、3回目はスイートポテト、4回目は桜もちを作っています。

話し合いから、係りや調理内容を利用者で決めて協力し、自分たちで作ったお菓子は利用者にとってとてもおいしかったと思います。(澤口)



調理活動の食事風景。皆さん笑顔で召し上がっていました。



22年度 調理活動



第1回目の白玉だんご作り みたらしやきな粉をそれぞれトッピングして美味しく仕上げました。



第2回目のチョコレートドーナツ作り 揚げたてのドーナツにチョコレートをかけています。



第3回目のスイートポテト作り みんなでさつまいもの皮むきを行い、茹でた後すりつぶしを行って作りました。



第4回目の桜もち作り 生地はホットプレートを使って作り、仕上げにあんこを中に入れて完成です。



スタッフ紹介

- (1) 血液型
(2) 好きな4文字熟語
(3) 自分を動物に例えると

桐ヶ谷 真美



- ① AB型
② 無我夢中
③ ねずみ



安藤 英二



- ① B型
② 一期一会
③ カバ



ボランティア紹介

立川和夫さんは東京電力で技術職として（主に変電設備運転・機械の管理等を行っていたそうです）42年間勤めた後、東京電力グループ(株)キャリアライズの『地域社会に貢献することを目的とし、非営利団体に社員を派遣し活動を支援する』取り組みの一環で12月よりボランティアとしてきね川福祉作業所へ来て下さっています。

主に公園清掃に必要な道具の運搬、所内の環境整備・清掃を行って頂いていますが、皆さんが気持ちよく使えるようにという事を考え、細かい部分にも気を配って下さる方です。最近の趣味はウォーキングとのこと。以前はマラソンをされており、市民マラソンへも出場経験があるそうです。（堀田）



引き続きよろしくお願ひ致します

ボランティアを募集しています！

年間を通して、作業のお手伝い（軽作業・公園清掃）や、クラブ活動の補助（スポーツ、音楽、創作）、または行事（外出、旅行、お祭り等）のお手伝いをして下さるボランティアを募集しています。曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。（担当：堀田）

軽作業請け負います！

当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、格安な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費をのぞき、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

（担当：堀田、経塚）

編集後記

京都大学などの入試で19歳の予備校生による携帯電話を利用したカンニングが発覚し、偽計業務妨害容疑で逮捕というショッキングな報道がありました。近年IT化がものすごいスピードで進み、今までは考えられない犯罪が起き、新しい法律もそれに伴って増えています。以前はカンニングしても失格処分は受けても警察が介入することなど考えられませんでした。これも時代なのでしょう。この予備校生が立ち直ってくれることを同じ年頃の息子を持つ親として強く願います。(u)

足跡

10月

- 6日 献立会議
12日 保護者会
15日 工賃支給日
27日 白鳥交流実習
28日 きね川サミティン

11月

- 1日 献立会議
9日 第3者委員
12日 保護者会
15日 工賃支給日
22日 白鳥交流実習
25日 きね川サミティン
26日 第3者評価

12月

- 1日 献立会議
7日 第3者委員
10日 保護者会
15日 工賃支給日
16日 クラブ発表会
17日 白鳥交流実習
24日 第3者訪問調査
27日 仕事納め

1月

- 5日 新年仕事始め
献立会議
14日 保護者会
工賃支給日
27日 きね川サミティン

- *毎週月曜日 内村Dr. 来所日
*毎週水曜日 田中Dr. 来所日
*毎週木曜日 クラブ活動



社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

施設長 須永 正

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinogawa2939@coda.ocn.ne.jp

HP: <http://www.ans.co.jp/apf/kinogawafukushi/start/>